

# せと銀座通り商店街

深川神社の門前から西へ延びる、せと銀座通り商店街はゆるやかに蛇行するアーケードに約40店舗が立ち並び、全長300メートルほどの小さな商店街。昭和の匂い漂う建物、おしゃれなカフェ、瀬戸ならではの陶磁器店など懐かしさと新しさが混在する不思議な魅力に溢れています。

## お茶彦本店

店主こだわりの産地から買い付ける日本茶を販売。抹茶ソフトも人気



## studio chake

古民家久米邸内にあるスタジオ。ヘア、メイクのほか、メイクレッスンも開いています



右)複雑なラインと奇木の模様が目目を惹くボールペン。書き味も抜群

## 木の雑貨店

店内に入り、まず感じるのは木の香り。木製ボールペンは、木工旋盤で1本ずつ削り出した1点もの。世界各地の希少な木でつくられた個性豊かなペンは、自分へのご褒美や贈り物にも最適。使うたびに木のぬくもりを感じます。香る木のワークショップも開催



## 明治から平成と時代を超え前に進み続ける商店街

せと銀座通り商店街がある朝日町は、深川神社の門前町として古くからにぎわい、明治20年ごろに商店街が誕生したといわれています。明治末期から大正にかけて多くの人が働き口を求めて瀬戸へ移り住み、その盛況ぶりは「瀬戸へ行かんどこへ行く」といわれるほどでした。

商店街が隆盛を極めたのは、昭和30年から40年代半ば。「銀座通り」を名乗ったのもこのころです。当時、朝日町界隈には3軒の映画館があり、休日に映画を見て、食事や買い物をするのが人々の楽しみでした。

しかし、昭和50年代には総合スーパーが台頭し、その後の在り方について商店街の試行錯誤が始まりました。長屋や細い路地が多く、建て替えの難しさから空き店舗や老朽化も目立つようになりました。

平成9年に万博の瀬戸市開催が決定すると再生の機運が高まり、学生や市民団体がまちづくりに参加するようになりました。一連の取り組みが認められ、平成18年度には、中小企業庁による「がんばる商店街77選」に認定されました。

## 新しいものを受け入れる懐の深さが魅力

瀬戸市出身の藤井聡太棋士の対局にあわせ、空き店舗のシャッターを活用した応援実況はメディアの注目を集めています。テレビ中継を目にした方も多く、今では商店街をあげて藤井棋士を応援し盛り上がりを見せています。

また、コロナ禍で自粛ムードが漂うなか、「noveRuga」店主・飯島加奈さんの発案でリアルタイムで動画を配信するインスタライブを始めました。「SNSに不慣れな店主も多かったですが、『やってみませんか？』と声をかけると、『やってみよう！』と返してくれるのがこの商店街のいいところ。リレー形式で各店舗の紹介をしました」と飯島さん。商店街自らSNSを活用するのは珍しく、全国的に見ても先駆的な取り組みでした。銀座通り商店街振興組合の理事長・河本篤さんは「インスタライブで店主の人柄や店の雰囲気

が分かり、入りやすくなったという声を聞きます」と笑顔です。すでに第4弾まで配信済み。次回に向けて勉強会を重ねています。

前向きに、いろいろなチャレンジをしているせと銀座通り商店街。空き店舗に入居する若い創業者も増えており、新しいものを受け入れる懐の深さを感じます。知れば知るほど新たな発見があり、商店街の魅力は尽きません。



## 尾張屋

昭和2年創業の乾物店。店内で削りたての鰯節をパック詰めにして販売。おすすめは0.01ミリの厚さに削った「ねこまんま」や、専門店ならではの「ふしの日」。毎月24日の「ふしの日」には鰯節削り体験や、だしの試飲を行っています。※休止の場合あり  
左)だしソムリエ2級の店主・森宏子さん。「鰯節は鮮度が命!ぜひ削りたてを食べてほしい」



## noveRuga

レディースアパレルのセレクトショップ。一人ひとりに合ったスタイルを提案してくれます

## 陶器・雑貨 かめりあ

和食器、漆器、猫雑貨、キッチン雑貨など、卸売業者ならではののお値打ち価格で販売



藤井聡太棋士を応援する垂れ幕が、あちらこちらに飾られています



## La ruelle

アーケードの小道に入った場所にあるレトロなヘアサロン。髪のお悩みはお任せ



絵具と釉薬を組み合わせ、さまざまな模様を表現。美しい色彩が持ち味

## gallery もゆ

陶芸家・野村晃さんが運営するギャラリー。古民家を改装した店内には、本人の作品や若手作家の作品を常設展示・販売しています。また、野村さんが全国から集めたアンティークなども販売。泥を絞り出すいっちゃんを使った絵付体験も好評



## 瀬戸焼そば専門店 りえの焼そばチントンシャン ~ぱんだ家~

瀬戸焼そば専門店。土日限定デザート「せとラーナ」は瀬戸焼の器を持ち帰れます



## CONERU nendo shop & space

瀬戸市で70年以上続く粘土メーカーから生まれた陶芸ショップ。専門家が厳選した粘土や、家庭のオープンで焼けるオープン陶芸粘土を販売しています。おしゃれな店内で気軽にできる陶芸体験は、女性グループや親子連れに人気

左)陶芸体験は、皿やペンスタンドなどのメニューから選べます

## 猫カフェ にゃーにゃーにゃー

愛猫ある猫たちと癒しの時間を過ごせます。カフェメニューには猫のラテアートも



## 中国雑貨 華蔵 はなくら

中国に直接出向いて買い付けた、手頃な雑貨から希少な工芸品まで幅広く販売。提携製造元と一緒に作った藍染め生地やかつらプレートも人気です